

【今月の目次】

1. ICT 教育支援センターの紹介と ypecICT 通信について
2. 授業実践動画（YeL コンテンツ）の更新のお知らせ
3. ICT 活用ワンポイント講座（アプリとファイルのタスクバーにピン留めする）
4. コラム



1. ICT 教育支援センターの紹介と ypecICT 通信について

はじめまして、ICT 教育支援センターです。本センターは、山梨県総合教育センター内に令和 5 年 4 月に設置されました。山梨県教育委員会の ICT に関するほとんどの業務を扱い、県内の ICT 教育を一元的に管理することにより、教育の情報化を推進・支援しています。

今年度より本センターでは、ypecICT 通信を「月刊」で配信します。ICT に関する情報はじめ、活用に係るワンポイントアドバイスなど、お役立ち情報を提供していきたいと考えています。配信日は、毎月末を予定しています。ぜひ御覧ください。



2. 授業実践動画（YeL コンテンツ）の更新のお知らせ

山梨県総合教育センターのホームページの ICT 利活用推進のページに各高等学校における令和 5 年度の授業実践動画（ダイジェスト版：3～5 分程度）を 27 本アップしました。BYOD 端末を活用した授業の様子など御覧いただけます。授業実践のヒントとして参考にしてください。

リンク [https://www.ypec.ed.jp/?page\\_id=1192](https://www.ypec.ed.jp/?page_id=1192)

山梨県総合教育センターのホームページからの入り方 【トップページ】→【ICT・研修資料】→【授業等での活用・実践編】

※ユーザー名・パスワードが必要となります。（YeL と同様）



3. ICT 活用ワンポイント講座

Windows PC で良く使うアプリやファイルをタスクバー（画面下の起動したアプリが並んでいる灰色のバー）に表示することで、作業効率が良くなります。また、更には、その中でも良く使う「ファイル」もピン留めして、もう一步作業環境を快適にしてみませんか。

Excel を例に、Excel アプリのタスクバーへのピン留め方法と、よく使う Excel ファイルを

ピン留めする方法を紹介します。

## ## Excel アプリをタスクバーにピン留めする方法

1. まず、Excel を起動します。
2. タスクバーに表示された Excel のアイコンを右クリックし、「タスクバーにピン留めする」を選択します。

これでタスクバーに Excel を閉じてしまってもアイコンが表示され、Excel をすぐに起動できるようになります。

## ## よく使う Excel ファイルをピン留めする方法

1. タスクバーにある Excel のアイコンを右クリックすると、最近使ったファイルが表示されます。（この機能を使ったことがない人は、これも覚えておきましょう）
2. すぐに開きたいファイルにマウスポインタを合わせると、ファイル名の右側にピン留めのアイコンが表示されます。それをクリックしてファイルをピン留めします。

もし、目的のファイルがない場合は、一度そのファイルを開いてからこの作業を行ってください。



## 4.コラム 「生成 AI の便利さと注意点」

インターネットが普及した 1990 年代から現在までの間に、情報技術は飛躍的に進化しました。その中でも、生成 AI（人工知能）の進化と普及は特筆すべきです。インターネットが一般家庭に普及するまでに約 10 年かかったのに対し、生成 AI の普及はそれよりもはるかにはやく、わずか数年で多くの人々が利用するようになりました。

生成 AI の最大の利点は、その会話型のインターフェースです。従来の検索エンジンを使った情報検索では、ユーザー自身が検索結果から必要な情報を選び出さなければならないのに対し、生成 AI はユーザーの質問に対して会話のような形で直接的な回答を提供します。これにより、情報の取得がより直感的で効率的になります。

しかし、生成 AI を使用する際には注意が必要です。Microsoft が生成 AI に Copilot（副操縦士）と名付けているように、生成 AI はあくまで「秘書」であり、その提供する情報は参考の 1 つであるべきです。生成 AI の回答は必ずしも正確であるとは限らず、またユーザーの意図を完全に理解することはできません。したがって、重要な決定をする際には、生成 AI の回答をそのまま使うのではなく、他の情報源も参照することが推奨されます。

また、生成 AI のスマートフォンアプリを使用する際には、プライバシーの観点から注意が必要です。アプリによっては、スマートフォン内の情報を読み取る可能性があります。そのため、アプリのプライバシーポリシーを確認し、信頼できる開発者からのアプリを使用することが重要です。

最後に、生成 AI の便利さを再確認しましょう。生成 AI は情報検索を効率化し、ユーザーが必要な情報を素早く簡単に取得できるようにします。また、生成 AI は 24 時間 365 日利用可能であり、いつでもどこでもユーザーの質問に答えることができます。これらの便利さを最大限に活用するためには、生成 AI の特性と限界を理解し、適切に使用することが重要です。生成 AI の時代がもたらす新たな可能性を、私たちはこれからも探求していきましょう。

※このコラムは Microsoft Copilot によって作成し、本センターが加筆・修正したものです。



おまけ いまさら聞けない用語解説

今月の用語「ICT【アイシーティー】」

Information and Communication Technology の略。「情報通信技術」、「情報コミュニケーション技術」と訳される。学習指導要領 解説 総則編には、「ICT」という語句の記載が、それぞれ小学校 3 箇所、中学校 3 箇所、高等学校 4 箇所、特別支援学校 3 箇所にある。

---

各校で取り組んでいることや取り組もうとしていることへの支援に加えて、ICT 機器やソフトウェア、ネットワーク等に関する相談支援や学校訪問など随時対応しております。校内研修や研究会において、ICT 教育支援センターを活用していただきたいと思います。お気軽にご相談ください。

---

ICT に関する相談や校内研修のお手伝いをします。まずはお気軽にお問合せください。

山梨県総合教育センター ICT 教育支援センター

〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田 1456

TEL:055-262-5508 (直) /FAX:055-262-5572

お問い合わせは [こちらへ](https://forms.office.com/r/wyuB8BRNg2) <https://forms.office.com/r/wyuB8BRNg2>